

東日本ヤマハ OB 会  
酒文化探訪の会 会員各位



2023年10月吉日

酒文化探訪の会  
世話人一同

## 酒文化探訪の会 秋の例会

### 「蕎麦屋で味わう“灘五郷”」のご案内

金木犀の香りが秋の気配を感じさせるこの頃ですが、皆様お元気にお過ごしのことと拝察申し上げます。酒文化探訪の会秋の例会のご案内です。

今回は大都會のど真ん中「丸の内」に、「灘の生一本」という言葉で有名な“灘五郷”の酒のみ 50 種類も揃えるお蕎麦屋さんでの例会を企画いたしました。蕎麦屋酒も実に 5 年ぶりの開催です。

東京の蕎麦屋と灘（兵庫県西宮市周辺）の酒とは切っても切れない歴史的な繋がりがあります。

「清酒」の発祥地伊丹、続いて灘では江戸時代から盛んに酒造りが行われておりました。優れた醸造技術と西宮の宮水（酒造りに適したミネラルを豊富に含む硬水）、それに丹波杜氏とが相まっての成果と考えられます。これらの酒は「下り酒」と呼ばれ江戸で珍重されました。この物流を支えたのが「樽廻船」、黒潮の波に揺られ一層まろやかになったという説もあります。当時の江戸の酒の 8 割はこの「下り酒」だったようです。

現在も神田の「まつや」や「藪」では「菊正宗」のみを用意しているのもその名残のひとつと申せましょう。

今回のお店では、創作意欲溢れる「蕎麦前」と十和田産のそば粉のみを使用した十割蕎麦を、灘の銘酒で味わう、まさに“秋深し灘の文化を呑む蕎麦屋”としてご堪能いただけるものと存じます。

また、5 年前同様今回も会場は貸し切りで、OB 仲間の「江戸ソバリエ」が蕎麦にまつわるミニレクチャーを聞かせてくれます。店のオーナーによる口上もご期待(^\_^)-☆

時はまさに「新蕎麦」の季節！ 奮ってのご応募お待ちしております<(\_ \_)>



店内



ずらりと揃う灘の酒

## 記

■日時 2023年11月25日(土曜日) 13:00~15:00

■会場 JAPA SOBA HANA KO

東京都千代田区丸の内 1-4-1 丸の内永楽ビル B 1 iiyo!!内

Tel : 03-3214-0875

<https://tabelog.com/tokyo/A1302/A130201/13287360/>

◆募集人数 : 35名(先着順) ※会場は貸し切りです。

◆参加費 : 5,000円(灘の銘酒飲み放題、蕎麦コース料理など)

※飲み放題のお酒については対象をリスト化しておきます。

■講師 鈴木幹雄氏 (s 49年入社、スポーツ用品担当、「江戸ソバリエ」の資格をお持ちです)

■集合 会場に12時50分

■会場へのアクセス

・JR各線:東京駅「丸の内北口」から徒歩5分(お薦めです)

・地下鉄各線:大手町駅から徒歩4分(※注1)

■お申込

代表世話人永井あてメールにて、**10月31日(火)**までにお申し込み下さい。

但し、先着35名となり次第締め切らせていただきますのでご了承下さい。

◎お申込み先:代表世話人 永井春夫

メール:



■会費のお支払い

事前振込をお願い致します。お手数をおかけ致しますが、**11月10日(金)**までに下記口座へお振込み下さい。振込手数料のご負担も併せてお願い致します。

■携行品 健康保険証

■当日緊急連絡先

永井携帯：090-8003-0275

金森携帯：090-3338-8528

以上



酒文化探訪の会  
代表世話人 永井  
世話人 金森  
熊谷  
佐々木  
山田



ザ・丸の内



丸の内仲通りから見た「永楽ビル」  
地上からお越しの場合、この右手  
のエスカレーターから地下へ

(※注1) ・地下鉄各線：大手町駅から徒歩4分 と案内にはありますが、東京メトロ最大のターミナル

大手町！ 地下通路から来ると結構わかりづらいものがございます（例えば半蔵門線大手町駅からだと10分はかかりそう）。JR 東京駅からが薦めようです。



地下鉄東西線・大手町駅西口  
「丸の内仲通り改札」  
地下鉄東西線・大手町駅の「西改札」は3つ  
あるのですが、その内この写真の「丸の内仲  
通り改札」が最も近く、永楽ビル入り口のほぼ真  
下にあります。  
地下道からおいでになる場合はこの改札を  
目指してお越しください。

左の改札のすぐ先にこの看板がありますので、  
エスカレーターでひとつ上って B1F の入り口か  
ら入り、左方面に進めば会場です。  
※注意：この出口は B 1a なのですが、地下  
鉄の表示によくある黄色の大きな表示は見当  
たりません。反対側には B 1b の表示がありま  
すので、お間違いのないようご注意ください。  
【ここに案内人が立つ予定です】

[トップページへ戻る](#)

(2023/10/20 文責：金森 写真：熊谷・金森 HP 編集：木戸)